



# あかまつ

令和4年度

第8号

令和4年5月6日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

## 本気でチャレンジ! 運動会



4月29日(金)は運動会でしたが、「本気でチャレンジ」のスローガンのもと、どの学年の子どもたちも精一杯がんばりました。

当日までに学年の競技の練習はもちろんですが、6年生が、学校のリーダーは自分たちだという自負をもって全校練習や予行の準備や後片付けをがんばってくれました。また、5・6年生は当日は係となって自分の役割を意識しながら、一生懸命仕事をしていたのが印象的でした。改めて学校が高学年の活躍で支えられていると思いました。

学校は1年間を通してさまざまな学校行事が行われます。よく「学校行事で子どもたちは成長する」と言われており、毎年、私自身も実感しています。それにはいくつか理由があります。例えば運動会では、相手に勝つには仲間と助け合い、協力し合う気持ちが必要です。仲間意識が練習の過程や本番で育まれるというわけです。気持ちを一つにして、物事を進めることは学校生活を楽しく過ごすために大切なことです。



また、徒競走は個人種目ですが、勝敗がつきものです。本部に賞状を受け取りに来るとき、悔し涙を流す子がいました。そんな子に、PTA会長さんが、「よくがんばったね。楽しかった?」と声をかけてくださいました。その子は「うん」と頷いて賞状を手に駆け足で控え所に戻って行きました。本気でがんばったのですから、悔しい気持ちは当然だと思います。と同時に健気(けなげ)だと思いました。困難を乗り越え、それでもがんばっていこうとする子どもの姿は本当に美しいと思いました。励まされたり、褒められたりする中で強い心が育まれていくのだと思います。

南っ子全員が運動会を通して【大】成長できたと感じてくれることが私たち職員の何よりの喜びです。

保護者の皆様には多数ご来場いただき、ありがとうございました。子どもたちの練習の積み重ねや運動会のめあてに対し、多くの拍手や応援をいただいたこと、本当に感謝しております。また、テント設営や撤去にご協力いただいたPTA 体育整備部の皆様もありがとうございました。



